

# ちとせたい

学校だより 第 6 号 令和5年 9月29日 六ヶ所村立千歳平小学校

文責:教頭

#### より良い思い出となるように

校長尾崎修一

令和5年度がスタートしてから、およそ半年が過ぎました。学校の | 年間の半分が終わったのです。長かったと感じるのか、それとも、短かったと感じるのか。感じ方は人それぞれですが、子どもたちにとって、「様々な面でプラスとなる半年だった」と感じてもらえたら嬉しいです。 | 10月からは後半のスタートです。前半(4~9月)で良かったことは更に良くなるように、悪かったことは反省を生かして良いものに変えられるように、教職員一同、子どもたちへの指導・支援に努めて参りますので、保護者並びに地域の皆様には、これまで同様のご支援とご協力を賜りたいとお願い申し上げます。

さて、6年生が9月 | 4日~ | 5日に、南小学校と合同で一泊二日の『修学旅行』に行ってきました。場所は岩手県です。今回の修学旅行の目的の一つに「六ヶ所村の特産品のPR活動」があり、宿泊先の「ホテル花巻」で、支配人をはじめ約 | 0名のホテル関係者に、特産品のプレゼンテーションを行いました。花巻温泉(株)の社長は、花巻観光協会の副会長なので、六ヶ所村の特産品情報を広めていただけると期待ができます(「もしかすと、プレゼンの会場にその社長さんもいたのかも…」との6学年担任の話)。ホテル花巻さんのご厚意により、しばらくの間、子どもたちのプレゼン資料をホテルのロビーに展示していただけることになりました(右写真)。

修学旅行から帰って来た6年生を出迎えた時、疲れた感じではありましたが、全員"楽しかったオーラ"であるれていました。3学期、卒業間近の6年生に、「小学校





生活 6 年間の一番の思い出は?」と質問すると、ほとんどの人が『修学旅行』と答えます。それだけ『修学旅行』は、子どもたちの心に深く刻み込まれる思い出の行事になるということです。

ずっと残る『思い出』は、「辛く・苦しく・悲しく・暗い」ものよりは「楽しく・嬉しく・明るい」ものであってほしいと、みんなが思う当然のことです。ただ、「いつ・どこで・誰と・何を・どのようにした(あった)」ことが『思い出』として残るのかは、誰にも分かりません。ほとんどの人が気にも留めないような何気ない場面が、ある人にとっては一生忘れられない思い出となるかも知れません。また、同じ出来事でも、楽しいと感じる人がいれば、辛いと感じる人もいて、全く真逆の思い出となる可能性もあります。

少し話は逸れますが、認知症の進行を抑える療法として、過去を思い出す「回想法」というのがあるそうで、脳の健康維持に効果大との研究論文があります。そう考えると、なおさら『思い出』は楽しいものであるべきですよね。ただ、現実問題として、楽しいことばかりが思い出として残るとは限らず、そんなに都合よくいきません。ここで、おうちの方にお聞きします。

## 【自分の小学生時代を思い返し,思い出を5つ述べてください。】

の質問に小学生時代を思い返した時,5つの思い出すべてが楽しいものですか?(そんな方は幸せ者でしょう) 1つ2つは嫌な(苦い)ことが思い出されませんか。ちなみに,私は5つ中2つ嫌なことが思い出されます。これが現実であり,嫌な思い出とも向き合って生きていかなければならないのです。

いずれにしても,「ずっと残る『思い出』は楽しいに越したことはない」ので,日々の学校生活が,子どもたちにとって明るく楽しいものであってほしいと願うとともに,そうなるように努めようと思うこの頃です。

## ■ 子どもたちの活動の紹介① [ 1~3年 交通安全キャラバン隊訪問]

9月1日(金),『第13回みんなですすめよう交通安全青森県キャラバン隊』の六ヶ所村訪問がありました。青森県交通安全母の会連合会主催によるメッセージ伝達式や交通安全教室がありました。式では、県知事メッセージ伝達と村長決意表明があり、交通安全意識の浸透を図るすばらしい式となりました。

交通安全教室は、白バイの乗車体験や反射材の効果体験、シートベルトコンビンサーによる体験など、5つのブースによる体験活動が行われました。子どもたちは、興味深々に体験し、楽しそうに活動していました。準備や事前の打ち合わせには、役場総務課の方々も協力していただき、交通安全意識の向上を高める機会となりました。









# ■ 子どもたちの活動の紹介② [5年 心のバリアフリー教室]

9月6日(水),心のバリアフリー教室を行いました。かけはし寮の小泉 さんと役場福祉課の方が授業をしてくださいました。今年度は、実際に視覚 障害の方にも来校していただきました。障害のある方への理解や接し方につ いて学んだとともに、点字や視覚障害のある方が利用する道具にも触れ、障 害のある方に対する理解を深めました。様々な方々に、思いやりの心をもっ て接することが心のバリアフリーであることを実感していました。





#### ■ 子どもたちの活動の紹介③ [ 4・5年 いのちのお話出前講座 ]

9月7日(木),いのちのお話出前講座を行いました。性教育プロジェクト

「あかり」の助産師さんをゲストティーチャーとして行いました。当日は、保護者の方も参加してくださり、産まれてくる赤ちゃんの大きさや成長の様子、命の大切さについて、学びました。子どもたちは、赤ちゃん(人形)を抱っこする体験も行い、真剣に学習に臨んでいました。保護者の方からのお手紙にも感動していました。



## ■ 子どもたちの活動の紹介④ [ 6年 修学旅行 ]

9月14日(木)~15日(金),6年生が修学旅行に行ってきました。出発前は、体調面の心配もありましたが、無事、欠席者もなる出発することができました。岩手県花巻市方面とかびきました。岩手県花巻市宮沢賢治記念館でいました。1日目は、花巻市宮沢賢治記念館・電話村を見学し、その後、平泉中尊寺を見学とました。2日目は、歴史公園えさし藤原の里をグループ別で見学し、午後は盛岡手づくり村でとの交流や見学を通して、小学校生活の良き思い出をつくることができたようです。



# ■ 子どもたちの活動の紹介⑤

#### [ 3年 酪農体験学習 ]

9月19日(火),3年生はサンライズヒルファームへ行き,酪農体験学習を行ってきました。3年生は、搾乳やえさやり、清掃等の体験をすることにより、酪農に対する理解を深め、生活との関わりについて考えることをめ

あてとして行いました。子どもたちは、サンライズヒルファームで酪農に携わっている方のお話をしっかりと聞き、いろいろな体験を通して酪農に対する意識を高めることができました。今回の酪農体験は、阿部亨さんのご厚意により実施することができました。どうもありがとうございました。



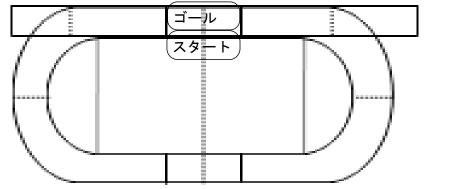
#### ◎10月の行事予定

- 1日(日) PTA秋の環境奉仕作業 8:00~
- 3日(火)食に関する指導(5年) 委員会 スクールカウンラセラー来校 図書ボランティア
- 4日(水)集金日 マス計算コンテスト
- 5日(木)全校集会
- 6日(金)マラソン記録会
- 9日(月)スポーツの日
- 10日(火)マラソン記録会予備日
- 11日(水) 短縮午前4時間授業(給食あり) 北地区研のため ※児童下校12:15 ※下校バス12:20
- 12日(木)読み聞かせ JAゆうき青森六ヶ所営農センター見学(5年)
- 17日(火)村収穫体験事業(5・6年) 図書ボランティア
- 18日(水)児童集会(保健委員会発表)
- 20日(金)Q-U検査
- 21日(土) PTA親子研修会(デーリー東北新聞社)
- 27日(金)第49回JAET全日本教育工学研究協議会全国大会 ※児童下校10:50 ※下校バス11:00
- 28日(土)村民文化祭~29日
- 31日(火) 六ヶ所消防署見学(3年) クラブ

## 【マラソン記録のお知らせ】

- ・ 日時 10月6日(金) 10:15~11:10
- ・距離 1・2年:3周(600m)
  - 3・4年:4周(800m) 5・6年:5周(1000m)
  - ※開会式終了後,1年→2年→3年→4年→5年→6年の順番で 走ります。

校



- ★当日は、保護者の方も参観できます。児童への温かい励ましの言葉をお願いします。
- ★新しいグラウンドで実施する初めてのマラソン記録会になります。保護者 の方はグラウンド内に入り、競技に支障がない外周で応援をお願いしま す
- ★雨天の場合は、10月10日(火)に延期になります。(マメールにてお知らせ)
- ★車は、共用駐車場に停めてください。